

学科名： 作業療法科

専・兼	実績内容
専	リハビリ専門病院、介護施設の身体障害分野の回復期、維持期を経験。専門はレクリエーション、福祉機器による環境整備。他校での教育経験があり学生の自立性を重視して教育に携わっている。
専	大学病院で身体障害分野の急性期を経験し手の外科の専門作業療法士資格取得。大学院では臨床実習指導を研究中。先進的な視点で臨床に役立つことを重視して教育に携わっている。日本作業療法協会のWFOT委員、京都府作業療法士会の理事、日本ハンドセラピー協会の理事として後進の教育に努めている。
専	教育現場における実践的な指導と教育の質向上に尽力している。作業療法士養成校における教育活動に加え、京都府作業療法士協会理事として、卒後教育の充実にも取り組んでいる。教育実践においては、目標設定理論やインストラクショナルデザインを活用し、学生の主体的な学びを促進する授業設計を行っている。
専	2021年9月から専任教員。総合病院で身体障害の急性期から維持期を経験。専門は高齢者の生活行為。前職の和歌山県士会ではMTDLP委員、京都府士会では広報部に所属し、作業療法の認知度向上に努めている。
専	2023年4月から専任教員。リハビリ治療に特化した病院から大学病院で身体障害分野の急性期を経験。臨床現場での新人指導や学生指導の経験も多く、学生の教育に関し常に向上心をもち指導に取り組んでいる。
専	身体障害回復期領域にて6年間の臨床経験。脳血管疾患や脊髄損傷等の中枢疾患や、骨折等の運動器疾患を中心とした介入に携わる。また、学生の実習指導も多数経験。認定作業療法士、修士（工学）、福祉用具プランナー、福祉住環境コーディネーター2級を所持。滋賀県作業療法士会では教育部MTDLP推進部、京都府士会では教育部で研修企画や運営に携わる。